








SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2024年10月1日

事業者情報					
事業者名		国立大学法人東京科学大学			
代表者 職・氏名	職名	理事長			
	氏名	大竹 尚登			
ホームページ URL (任意)		https://www.isct.ac.jp/ja			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>科学を旗印とする大学として、知と技術の探求、変革と挑戦、そして創造の文化を学内外と共有します。人々がありたいと願う未来の姿を、「善き生活、善き社会、善き地球」のマルチスケールで考え、それらに向けた研究・教育を総合して、「善き未来」を作っていく役割を担い、新学術・新産業の創成や感染症、カーボンニュートラルなどの社会課題への対応に挑戦を続けます。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 <p>1 貧困をなくそう</p>	 <p>2 飢餓をゼロに</p>	 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	 <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p>	 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
		○	○●	○●	
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>
○	●	○		○	
 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	 <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	
○	○	○			

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
5	<p>○女性教員枠の新設（女性限定教員公募） 女性限定の教員公募は、2022年度より実施している取り組みで、男女雇用機会均等法第8条に基づくポジティブ・アクションとして、女性教員の割合が低い本学の現状を積極的に改善するための措置となっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教員・研究者個々の外形的・内面的双方の多様性を尊重できるよう、環境整備を推進するとともに、採用選考時・業績評価時の評価基準を改善し、それに基づいた評価を実施する。 <p>女性教員比率 2030年～：20%程度</p>
5	<p>○学士課程の入試に係る女子枠の導入 女性の理工系分野への興味を高めるために、女性を対象とした「総合型・学校推薦型入試」を2024年度入学者選抜から導入し、2024年4月入学者に於ける女子学生比率を15%超まで引き伸ばすことができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年度入試では149人を上限として募集する。 ・この取り組みに加え、あらゆる学生が充実した大学生活を過ごすための施策を同時に行うことにより、さらに経年で女子学生比率の改善が進み、自律的に偏りが改善していくことを目指す。 <p>女子学生比率 2030年～：20%</p>
4	<p>○社会人の教育 理工系分野で活躍する社会人が、社会の変化に対応するために必要な高度な知識、リテラシー、研究力を身に付けることができる仕組みを構築、強化している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業界等で活躍する社会人を博士後期課程学生として受け入れる新しい仕組みを整える。 ・中学生・高校生などの若い世代のみならず、シニア世代を含む社会人に向けて、本学の教育研究のアウトリーチ活動を積極的に展開する。 <p>社会人向けプログラム開講数 2027年度：50件</p>
8	<p>○善き大学としての成長 統合以前から、両大学の融和を目指して、大学交流促進ワーキンググループによる活動を推進している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・海外・国際連携大学等を含め、多様な研究者が共に活躍する場づくりを目指す。 ・教職員はもちろん、役員、部局長、医師・歯科医師、医療従事者が双方の違いを尊重し、フラットに自由に意見を言える環境の充実。 <p>新大学の融和を促進するための役職の設置：2024年度</p>